

介護職員等処遇改善加算算定にかかる「見える化要件」について
社会福祉法人鷹山会の職場環境等要件について

■入職促進に向けた取り組み

◇職業体験の受入や地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取り組み

- 1、地域小中学校からの職場体験の受入
- 2、専門学校等の介護実習の受入
- 3、地域行事への参加

■資質の向上やキャリアアップに向けた支援

◇働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等

- 1、資格取得支援制度にて、研修費用や資格取得費用を免除。
- 2、研修は勤務扱いとしシフトの考慮等を実施。受講は、希望を募り、計画的に育成を行う。

◇エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入

- 1、メンターを配置し定期的に面談を実施しサポートする。

■両立支援・多様な働き方の推進

◇子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備

- 1、仕事と子育ての両立を目指し、育児短時間制度の拡充を行いシフトの配慮を実施。

◇職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備

- 1、非正規職員から短時間正社員あるいは正社員への転換制度にて転換の実績あり。

■腰痛を含む心身の健康管理

◇介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施

- 1、腰痛対策研修を実施。

■生産性向上のための業務改善の取組

◇タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減

- 1、生産性向上委員会における業務改善を行いながら機器を導入。介護ロボット・インカムを導入。

■やりがい・働きがいの醸成

◇ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを

踏まえた勤務環境やケア内容の改善

1、定期的な部署会議等でケア改善を図っている。

◇地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施

1、地域交流委員会により、地域住民との交流イベントや異文化共生への理解を促進するイベント等を企画し実施している。

◇ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

1、ご家族・ご利用者から「ありがとう」メッセージを投函いただくシステムを作っている。定期的に職員に向けて公表している。